

# さくら 4月

さくら組に進級してすぐ、部屋に「さくらの木を作ろう！」と積み木で桜作りが始まりました。積み木が倒れないよう均等に並べて積み、どんどん高くなっていきましたよ。手が届かなくなったら椅子や脚立を使って登って積んでいた子どもたち。脚立に登った子に下から積み木を渡してあげる子の姿も見られ、役割分担しながら作り上げる姿に、さすがあかねこども園の年長児…！と感心しました。

積み木遊びを通して構成力を豊かにするだけでなく、友だちと協力する力も育てて欲しいと願っています。



桜の花びらは花紙を使って作りました🌸



さくらまつりで素敵なダンスを披露したさくら組さん。次の日散歩から帰ってくると、おにくものあおぞうとぴょんきちから手紙が届いていました。さくらまつりで頑張ったさくら組の子どもたちには手紙だけでなく花見団子も…！みんなで部屋に作った桜の木の下でさっそくお花見をしましたよ。「すごいおいしい〜！」とご満悦の子どもたちでした♪

## ☆元気にあいさつ☆

さくら組の子どもたちの素敵なところのひとつは、あいさつができることです。「おはよう！」と朝から元気にあいさつしている子どもたち。“あいさつができるところが素敵だね”、“あいさつって大事だね”という話を集いでした翌日には、「〇〇先生、おはよう！」と担任一人一人にあいさつをしてくれる子も。「あいさつできるとすてきて先生言ってたでしょ？」と集いで聞いたことをしっかり覚えていて行動する姿がとても嬉しかったです。

あいさつは日々の生活の中でも就学に向けても、とても大切なことですね。これからも子どもたちが友だちや保育教諭とあいさつし合う姿を大切に見守っていきたいと思います。

『くものすおやぶんとりものちょう』の絵本から、ラキューでぴょんきちを作ったり、マグネットポリドロンで蔵を作ったりする姿が。絵本を見ながら「ここはこんな形じゃない？」と話し合っていましたよ。蔵のクモの巣は子どもたちのアイデアで白い毛糸をぐるぐる巻きました。子どもたちの声を聞きながら遊びが広がっていくことを大切にしています。



さくら組にかくればねが入ってこないように部屋にもクモの巣をはりめぐらせています！

運動公園の桜の下で  
ぱしゃり🌸

